

平成22年洞爺湖町教育委員会第4回定例会会議録

日 時	平成22年10月28日(水) 13:10より
場 所	役場第1委員会室
出席委員	委員長 蓮井 勇 委員長職務代理者 福島 浩二 委員 岩原 義美 委員 富山 隆介 委員 増山 和世 教育長 綱嶋 勉
欠席委員	無し
説明員	管理課長 遠藤 秀男 社会教育課長 木村 省平 学校給食センター長 佐藤 正 社会教育課主幹 大森 康弘 " 天野 英樹
会議録調整者	管理課学校教育グループ主査 尾崎 文郎
傍聴者	無し
日程第1 【開会宣言】	蓮井委員長 開会を宣言する。(13:10)
日程第2 【前回会議録の承認】	蓮井委員長 各教育委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【諸般の報告】	綱嶋教育長 8月26日～10月28日までの諸般の報告。 8/26 定例教頭会(役場会議室) 8/28 戦争を語り継ぐ集い(さわやか別館) 8/29 洞爺湖スポーツクラブマラソンソフトボール大会(洞中グラウンド) 8/30 洞爺湖町国際交流の会表敬訪問(役場会議室) 9/4 桜ヶ丘保育所運動会(温中グラウンド) 9/5 食育講演会(洞爺総合センター)

- 9 / 1 0 町内校長・教頭合同研修会（役場会議室）
- 9 / 1 2 本町・入江保育所運動会（虻小グラウンド）
- 9 / 1 4 定例校長会（役場会議室）
- ” 町議会第3回定例会
- 9/15～16 北海道高校家庭クラブ連盟研究大会（洞爺総合センター）
- 9/15～17 議会決算特別委員会（役場会議室）
- 9 / 1 6 第20次英国ボランティア青年来町あいさつ（役場）
- 9 / 1 7 全校道徳 講演会「人との関わり方」（虻中体育館）
- ” 温中学校祭（温中体育館）
- 9/18～19 北海道ツーデーマーチ（湖畔遊歩道・洞爺湖文化センター）
- 9 / 2 3 クォーターマラソン駅伝大会（あぶたふれ合いセンター駐車場）
- 9 / 2 4 2000年有珠山噴火10周年フォーラム（あぶたふれ合いセンター）
- 9 / 2 6 洞中学校祭（洞中体育館）
- 9/27～29 町議会第3回定例会
- 9 / 2 9 管内教育長会議等（むろらん広域センタービル）
- 9 / 3 0 太陽光パネル完成セレモニー（虻小）
- 1 0 / 2 町民植樹祭（桜公園）
- 1 0 / 3 胆振婦人団体連絡協議会理事研修会（観光情報センター）
- 1 0 / 5 ～ 7 教育委員学校訪問（とう小・洞中、虻小・虻中、温小・温中）
- 1 0 / 8 入江・高砂貝塚整備検討委員会（役場防災研修ホール）
- 1 0 / 1 1 とうや湖スポーツまつり（虻田テニスコート前）
- 1 0 / 1 3 定例校長会（役場会議室）
- ” 北海道縄文のまち連絡会設立総会（室蘭市）
- 1 0 / 1 5 縄文絵画展表彰式（役場ロビー）
- 1 0 / 1 8 高齢者運動会（あぶた体育館）
- ” 定例教頭会（役場会議室）
- 1 0 / 2 0 議会総務委員会（役場会議室）
- ” 公立高校平成23年度当初人事第1次協議（むろらん広域センタービル）
- 10/23～24 町総合文化祭《ステージ部門》（あぶたふれ合いセンター）
- 1 0 / 2 7 新任教育長研修会（道立総合体育センター）
- 1 0 / 2 8 教育委員学校訪問（虻高・洞高）
- ” 教育委員会第4回定例会（役場会議室）

蓮井委員長

8月26日から本日までの諸般の報告でございました。

質問がございましたら、お願いします。

9月29日の教育長会議で、人事異動の要綱が提示されたということです

日程第 4  
【 報 告 事 項 】  
・報告第 1 1 号

が、特別例年と異なる内容等がございましたか。

綱嶋教育長

それぞれの地域での基準年数に達した者は、原則として異動していただくという考え方のもとに、異動希望エリアを 3ヶ所以上に広げてもらうということが大きな内容でございます。

それから、広域人事や都市部との交流人事も推進していくという内容です。

また、これら道教委の考え方を年 3 回程全ての先生に周知していくということです。

蓮井委員長

年数は学校単位ですか。

綱嶋教育長

基本は町単位です。

蓮井委員長

良い指導者に来ていただいて、洞爺湖町の教育を向上させていくということを考えますと、大変ですがよろしく願いいたします。

他、ご質問ございますか。

国際交流の会表敬訪問というのは、洞爺の英国青年とは関わりは無いのですね。

綱嶋教育長

はい、別なものです。

これは日本語学校に留学されている方が、もっと交流を深めたいという主旨のものです。

蓮井委員長

他ございますか。無ければ諸般の報告について終わります。

次に日程第 4 号、報告事項に入ります。

報告第 1 1 号、臨時代理の報告についてお願いします。

遠藤課長

報告第 1 1 号、臨時代理の報告について（洞爺湖町教育委員会部局の人事異動について）、洞爺湖町教育委員会教育長に対する事務委任規則第 2 条第 1 項の規定により、次のとおり臨時代理したので、同条第 2 項の規定に報告いたします。

10月1日付けで人事異動がありました。

《議案により報告》

ここで、社会教育課へ異動になった天野主幹が出席しておりますので、あいさついたします。

天野主幹

天野でございます。鈴木主幹の後任として10月1日付けで赴任しました。どうぞよろしくお願いいたします。

<p>報告第 1 2 号</p>	<p>蓮井委員長  よろしくお願ひいたします。  庁内人事異動ということで、この件に関してはご意見がないものと思われ  ますが、よろしいでしょうか。  《特に無し》</p> <p>続きまして、報告第 1 2 号に移ります。  この件に関しまして、全国学力・学習状況調査の結果概要ですので、非公  開ということになりますので、出席委員さんのご理解をお願いします。  遠藤管理課長  報告第 1 2 号、平成 2 2 年度全国学力学習状況調査の結果概要について、  平成 2 2 年度全国学力学習状況調査の結果概要を次のとおり報告いたしま  す。  《非公開》</p> <p>蓮井委員長  これで終わりたいと思います。</p>
<p>報告第 1 3 号</p>	<p>報告第 1 3 号、社会教育施設及び体育施設使用料の減額・免除制度運用方  針（案）についてお願いします。  木村社会教育課長  報告第 1 3 号、社会教育施設及び体育施設使用料の減免・免除制度運用方  針（案）について、次のとおり報告いたします。  この方針案につきましては、8月の教育委員会臨時会で承認いただきまし  て、9月14日の町議会第3回定例会で提案しました社会教育施設条例と体  育施設条例の一部改正に基づきまして、使用料を徴収し又減額、免除する  という規程でございます。条例の第9条で使用料の減免を謳っておりまして、  条例施行規則の第6条でその内容を規定しているところでございます。その  部分が大枠の規定になっているということで、その運用等を何かの形で定め  てはどうかということ町議会から提案がありまして、今、総務常任委員会  へ付託されて審議されておりますけれど、その総務常任委員会にこの運用方  針案ということでその減免の内容について詳しく説明するという出している  ものでございます。  《議案により説明》  10月20日の総務常任委員会へ提出しまして、協議されているところで  ございます。  11月9日には、各施設を利用している町内10団体をお呼びして公聴会  を開いて、使用料についてご意見を頂くことになっております。  以上です。  蓮井委員長  統一基準等がなかったということで、この様な運用方針案を作られた訳で、</p>

内容は複雑ですが、こういったものがなければ、不公平感が生まれると思われ  
れます。

まず、質問からお受けしたいと思います。

福島委員長職務代理者

これを見ていると、ほとんどの団体が減免等の対象となると思われ  
ますが、割合は把握していますか。

木村社会教育課長

免除については、ここに書いてあるとおり、ある程度制限されると思  
います。減額の方は、現在使用されている団体はほとんど5割の減額に該  
当しま  
す。

福島委員

それは減額ということになるのですか。料金になりませんか。

木村社会教育課長

料金は、営利を目的とした場合があります。

蓮井委員長

先回の協議の時に、試算として2,000,000円増収となるというこ  
とで  
したが、今回のこの内容ではどうなりますか。

木村社会教育課長

内容を詳細にただけですので、先回と変わりません。

蓮井委員長

例えば、町民有志で学習塾の様なものを開いた場合、営利目的なのか、ボ  
ラン  
ティアなのかで判断しますか。

木村社会教育課長

実際そういった事例はありますが、現在は無料ですが、教育委員会が共催  
とい  
ったことがなければ、50%の減額ということになります。

ただし、教育委員会が特に必要と認めた場合は、免除になる可能性があ  
り  
ます。

福島委員長職務代理者

近隣も同じような状況ですか。

木村社会教育課長

50%というのが多いです。近隣と同じような状況です。

蓮井委員長

団体については、ほぼ網羅されましたか。

木村社会教育課長

社会教育関係については網羅しましたが、各課が事務局となっている団体  
も  
ありますので、現在調査しております。

蓮井委員長

他、質問ありますか。

富山委員

洞爺湖文化センターの利用率の低さを考えると、伊達市のメセナほどとは

日程第 5  
【 議 決 事 項 】  
・議案第 3 1 号

いかなくても、何か考えていることがありますか。

木村社会教育課長

同じようなことが総務常任委員会からも指摘がありました。今できることとしては、興行団体や学会等で使用してもらうためのPRが、先ず必要と話しました。住民で活用するような団体を構成するための土壌を作りたいと考えていますが、難しいのが現状です。

蓮井委員長

使用料を取ることになれば、施設の維持管理に今まで以上に配慮しなければならぬと思います。

この件については、よろしいでしょうか。

《異議無し》

日程第 5 の議決事項に移ります。

議案第 3 1 号、洞爺湖町こどもの学びサポート推進会議設置要綱の制定について、お願いします。

遠藤管理課長

説明の前に字句の追加をお願いいたします。8 ページ第 8 条の上に（事務局）と追加をお願いします。

洞爺湖町こどもの学びサポート推進会議設置要綱を次のとおり制定することについて議決を求めるものでございます。

前回の教育委員会議でもお話ししましたが、学力向上プロジェクト会議（仮称）について進めるということで、10月14日に設立準備委員会を開催しました。

《別紙資料・議案により説明》

学力の現状を、どのように地域にお知らせしていくかが重要なテーマになるのではないかなと思います。また、保護者への一定のところまでの意識付けも進めて行きたいと考えております。

それから、家庭における状況も問題が多いのかなと思われまので、その辺の提言も家庭向けにやって行きたい。最終的には地域向け・家庭向け啓発リーフレットを作成配布した上で、講演会の開催や具体的な授業改善の提言をして行きたいと思っております。

こういったことで、今回推進会議を設置したいというものでございます。

以上です。

蓮井委員長

学力の向上を担うのは、学校であると思いますので、これは地域や家庭を対象としたのでしょうか。

遠藤管理課長

当面はその様に考えておりますが、最終的には授業改善までと思っております。

蓮井委員長

ご意見をいただきたいと思います。

岩原委員

現状を考えると、こういったものは必要だと思いますが、このようにしないと学力向上が難しいのは、寂しい気がします。

福島委員

各学校の取り組みを見守っていくとあるが、結果が出ていない学校もあるので、新しい取り組みをしていってほしい。

富山委員

行政主導ではなく、自然発生的なもののサポートが理想と思います。

学校関係者が前面に出ると、あまり変化が無いと思われまので、保護者や学識経験者で進めて行った方が良いのかなと思います。

各学校ともがんばっているのに結果が出ないのは、何か根本的な原因があると思われまので、現場の先生と活発に意見交換できる場所の設定も必要ではないでしょうか。

蓮井委員長

先生方で準備委員会を設立していますが、あまり学校に負担をかけずに、学校を巻き込みながら、地域の方や保護者の方と一緒に動いてもらう。もちろんこれは家庭教育に関わることですので、社会教育にも大きく協力頂かなくてはならないと思います。

福島委員長職務代理者

資料の中に、親子勉強会というものがありますが、今、町民有志で行っているものをサポートするのですか。

遠藤管理課長

これはあくまでも例です。

それから先ほどありましたが、各学校の取り組みを見守っていくというのは、現状で良いということではなく、今取り組んでもらっているものや道教委から求められていることは行ってもらって、時間も無いので当面この推進会議で踏み込まず、地域や保護者に現状を理解してもらうことが第一で、資料にあるようなイメージで行きたいというものです。

富山委員

こういった組織の立ち上げは、道教委から言われていることですか。

綱島教育長

基本的には、町独自のものです。

今はなんといっても学力向上の取り組みを、学校現場で進めて欲しい。ただ、行政側もそれと平行して、道教委も含め行政としてできることを色々な形でしたいということです。

こういった組織を立ち上げることにより、地域や保護者の意識向上、学校現場に刺激を与えることができるのではと考えております。

福島委員長職務代理者

校長会や教頭会という組織もありますがどうなのでしょう。アピールになるのでしょうか。

網島教育長

PRの仕方にもよると思います。それをこの推進会議で検討したいと考えております。

蓮井委員長

趣旨については、皆さん異議は無いと思います。

この要綱については、いかがでしょうか。

専門部会を置くとありますが、必要がありますか。

網島教育長

この考え方は、今後学校現場として授業改善が進まない場合は、個別な課題を検討していく専門部会的な組織を作らなければ、全体としてまとめることが難しいのではと思ったものです。置くことができるとしてありますので、必ず設置するものではありません。

蓮井委員長

記載されているので、早速設置するという事にならずに、まずは推進委員の方々に努力していただきたいと思います。

座長が校長先生ということになると、町の教育研究会の二番煎じになりかねないような気がします。

富山委員

座長は学校関係者以外の方が、受け入れやすいのではないのでしょうか。

蓮井委員長

設置することは必要ということで、ご理解いただいたと思います。

委員の皆さんについても、学校関係者はもちろん入っていただきますけれど、座長は学校関係者ではなく保護者等で取り組んで頂く。取り組みの内容は、地域や家庭の、教育風土の向上のための提言や講演会の開催。それらに関して問題となるのが学力・学習状況調査の公表内容の検討となるかなと思います。

教育委員会議で色々な意見が出たということ、推進委員の方に伝えていただいて、又、十分に協議をしていただくということでよろしいでしょうか。

《異議無し》

議案第31号は原案どおり承認されました。

ここで5分休憩いたします。

16:00 休 憩

16:05 再 開



<p>日程第 5 【 議 決 事 項 】 ・協議第 1 号</p> <p>・協議第 2 号</p>	<p>蓮井委員長 それでは再開いたします。</p> <p>日程第 6 の協議事項に入ります。協議第 1 号、教育行政に点検及び評価内容の変更について、お願いします。</p> <p>遠藤管理課長 協議第 1 号、教育行政の点検評価内容の変更についてでございますけれど、平成 20 年度の法律改正により、教育行政の点検評価し、それを公表しなければならなくなりました。今までも行いましたが、その内容が解り難いということと、他の市町と比べると大分異なっておりました。</p> <p>自己評価し第 3 者委員にも評価してもらうものですか、評価項目がそぐわないこともあり、もっと町民にもわかりやすくできないかと考えました。(執行方針を基に予定していた事業ができたかできないかで評価を実施)</p> <p>《資料により説明》</p> <p>蓮井委員長 内容が具体的で、公表した時に解りやすいと思われます。 質問ご意見等ございますか。</p> <p>《無し》 今後の教育行政の点検及び評価については、提案された内容で進むということで、よろしくお願いします。</p> <p>次に協議第 2 号、学校訪問の総括についてお願いします。</p> <p>遠藤管理課長 本日、午前中の訪問した虻田高校と洞爺高校については記載されておられません。</p> <p>《資料により概略説明》</p> <p>蓮井委員長 学校訪問については、4 日間で実施しました。ご意見等ございましたらお願いします。</p> <p>福島委員長職務代理者 今までは訪問時間が短く、あまり良く見られませんでした。今回は時間が取れる日程であったため良く見ることができました。</p> <p>とうや小学校に訪問できず、午後からの洞爺中学校から訪問しましたが、洞爺中学校を見ればとうや小学校が解ります。洞爺の学習環境がすばらしく感動しました。</p> <p>ある中学校では教室を見ましたが、教室では正しい日本語があるべきで「えーご」「すーがく」と書いてありました。教育委員が訪問するのがわかっているのに、先生も緊張感が足りないのではないのでしょうか。</p> <p>洞爺高校は校長が熱い思いで指導していてすばらしいと思いました。</p> <p>町内ですばらしい学校や先生がいるので、連携を取って欲しいと思います。</p> <p>富山委員</p>
-----------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

虻田高校については、校舎がもったいないと感じました。何とか利用できないかと感じました。

洞爺高校はがんばっているが、校舎がひどいので何とかならないかなと思いました。

岩原委員

とうや小学校、洞爺中学校は先生も児童生徒も活き活きしているように感じました。ノートの取り方にもう少し工夫があっても良いかなと思います。洞爺の小中は連携を取って行きたいと話があったので、他の学校も進めてもらいたいと思います。

教科書に問題が書いてあって、直接答えを書いていたのですが、家に帰ってからの学習になるのでしょうか。それから、生徒に考えさせる授業と言いながら、グラフの座標を答えの直前まで書いていて、答えをすぐに教えているよう見えました。

洞爺高校は生徒が変わってきている姿が見えてうれしく思いました。調理実習はテキパキ動いている感じでした。

網島教育長

各委員さんのご指摘や意見と同様に感じておりまして、学力調査結果が学校現場を物語っていると感じました。若干ですが、努力の結果が見えるのかなとも感じています。行政としてどうサポートしていくことが、学校現場の向上に結びついて行くのが今後の課題であると思います。教育委員会として何かの機会に管理職以外の先生方と意見交換する場を設定したいなと思いました。

洞爺高校のあり方について、このような小さな町で義務教育とのバランスもあり、一時的な感情ではなく、将来的な展望を持って判断してかなくてはならないと思っております。

蓮井委員長

各委員さん方の話しに尽きるなと思っております。

1日2校づつ4日間という大変長い日程での学校訪問でしたけれど、授業もしっかり見られましたので、これで良かったのではないかと感じております。

今回、課題を持って訪問したことにより、危機管理マニュアルが無い学校もわかりましたので、今後も課題を持って訪問したいと思います。

それから、各学校に電子黒板が入りましたが、それを使った授業が一つも見ることができませんでした。検証するためにも時々話題にしていきたいと思えます。

小人数の学校にも関わらず、支援の先生が欲しいと行った学校があり驚きました。支援員が入っている授業を見ましたが、支援員の先生は機能していませんでした。これは今後少し考えてもらいたいと思えました。

1時間の授業の流れというものがあるのではないのかと。中学校の教頭先生が伸びこぼしという言葉に質問を受けた時に、好奇心をくすぐる授業を進

<p>日程第6 【その他】</p> <p>日程第7 【閉会】</p>	<p>めなければいけないのではないかとっていました。まったくそうだろうと思うのです。ところが、大抵の学校は、子供が勉強していく線路が轢かれていて、好奇心をくすぐるところがありませんでした。そのことが残念でした。</p> <p>当町の子供たちが将来、安心安全で安定した生活ができるよう、基礎的な力をつけてあげられるよう学校と協力しながら進めて行かなければならないと思います。</p> <p>その他はありますか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>追加議案の報告第14号、第20次英国ボランティア青年の着任について、お願いします。</p> <p>木村社会教育課長</p> <p>報告第14号、第20次英国ボランティア青年の着任について報告いたします。</p> <p>2名着任しました。フレディー・センブル君とディラン・ピュー君です。</p> <p>9月13日に着任しまして、9月末から洞爺高校を皮切りにボランティア活動を始めています。10月に入りまして、英会話教室も開設しまして活動しているところです。残念ながら、今年度から洞爺温泉病院の体制が整わないということで中止となりました。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>機会があれば、ホームステイなどで、彼らに日本文化を充分理解してもらえればありがたいと思います。</p> <p>他、何かございますか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>無ければ、第4回定例会を終了いたします。(17:05)</p>
--------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------